小中接続単元 Hello! Junior High School Life.　 第１時（全12時）

■目　　標　・教師や友達の自己紹介を聞くとともに，生徒が簡単な自己紹介をする。

■評価規準　・本時は実態把握の時間であるため，評価は行わない。

■準　　備　・We Can!2 デジタル教材

■関　　連　・We Can!1 Unit1，　We Can!2 Unit1，　Hi,friends!1 Lesson1,4

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 言語活動等（生徒） | 指導・援助（教師）　◎評価<方法> |
| 5分 | **○挨拶をする。**・教師の自己紹介を，反応を示したり，質問について考えたり答えたりしながら聞く。 | ・全体に挨拶をする。・初めての英語科の授業にあたり，好きなものやこと，嫌いなものやことなどを含めて短い自己紹介をする。その際に，一方的に話さず，質問をしたり生徒からの質問に答えたりしながら自己紹介を進め，生徒を自己紹介に巻き込むようにする。※教師の写真や具体物等を提示するとよい。・教師の名前はアルファベットの文字を示し，意識付けを図る。自己紹介の例Hello, everyone. My name is Tanaka Yumi. Y-U-M-I. Yumi. I live in Sakura-cho. I like badminton very much. Do you like badminton? I have a cat. Her name is Taiga. She is very cute. I like cats very much. Do you like cats?　… |
| 30分 | **○自己紹介をする。**・小学校で習った表現を活用し，簡単な自己紹介をする。“I’m Kenta. K-E-N-T-A. Kenta. I’m from ～. I like ～. Nice to meet you.” | ・生徒に簡単な自己紹介（名前・出身校・好きなもの）をするように伝える。・生徒の自己紹介に対して，反応したり全体に質問をしたりしながら，進めていく。 |
| 12分 | ○**世界の友達が自己紹介をする映像を見る。****【Let’s Watch and Think】** We Can! 2 Unit1 p.2, 3 ムハンマド（エジプト）アナスタシア（ロシア）マーク（アメリカ）ソフィア（ブラジル） | ・We Can!**2**のテキスト（デジタル教材）を提示し，小学校での学習を想起させる。※生徒が持参している場合は各自で見るように伝える。・映像を見せ，わかったことを発表させるとともに，世界では様々な国で英語が使われていることを実感できるようにする。例：ムハマンドHello. アッサラームアレイコム My name is Muhammad. I’m from Egypt. I like cats. We have a cat. He is small and cute. I can speak Arabic and English.※デジタル教材を使用できない場合は，テキストを各自見せながら指導者が指導書のスクリプトを読んだり，インターネットを利用して世界で英語を話している子どもの動画を見せたりするとよい。 |
| **○中学校英語科の学習について知る。** | ・中学校での英語科の学習について伝える。・中学校では小学校よりもできるようになることが増えることを伝え，「もっと英語が話せるようになりたい」「長い英文を書けるようになりたい」等の生徒の意見を引き出すことで，中学校の学習に期待を持たせるようにする。 |
| 3分 | **○振り返りをする。**・本時の活動を振り返り，振り返りを記入させる。・次時の連絡を聞く。**○挨拶をする** | ・本時のねらいに照らして，生徒を称賛する。・挨拶をする。 |
| ２分 | **○振り返りをする。**・ALTのコメントを聞く。・本時の活動を振り返り，振り返りを記入させる。**○挨拶をする。** | ・ALTに生徒の活動を賞賛するスピーチをさせる。・本時のねらいに照らして，生徒を称賛する。・挨拶をする。 |